

3. 生涯にわたり健康で、地域で共に暮らせる福祉のまち

3-①-1 どんな悩みごとでも受け止める相談体制の強化

84	3-①-1	1	福祉における包括的相談支援事業《一部介護保険事業会計》 〔福祉総務課、高齢者福祉課〕		
概要	支援を要する区民の相談を、包括的に受けとめ、一人ひとりの状況に応じ適切な支援を行う。				
R6実績		R7予算		R8計画	
コミュニティソーシャルワーク事業 ・個別相談支援件数 9,677件 ・暮らしの何でも相談会実施回数 351件 見守りと支え合いネットワーク事業 ・訪問世帯数 延 2,190件 高齢者総合相談センター運営事業(8か所) ・相談件数 延 65,684件		コミュニティソーシャルワーク事業 ・個別相談支援件数 12,400件 ・暮らしの何でも相談会実施回数 350件 高齢者見守り支援事業 ・訪問世帯数 延 2,880件 [補正予算分] ・都補助基準額増額分(人件費) 50,000千円 高齢者総合相談センター運営事業(8か所) ・相談件数 延 66,000件		コミュニティソーシャルワーク事業 ・個別相談支援件数 13,300件 ・暮らしの何でも相談会実施回数 350件 高齢者見守り支援事業 ・訪問世帯数 延 2,880件 高齢者総合相談センター運営事業(8か所) ・相談件数 延 66,000件	
事業費 (一財)	551,798千円 (141,627千円)		640,818千円 (170,065千円)		646,734千円 (188,450千円)
R9,10の 方向性	包括的な相談支援体制を推進する。				
成果 指標	福祉における相談支援件数 (コミュニティソーシャルワーク事業における個別相談支援件数、高齢者総合相談センターの相談件数) (件)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	78,400	75,361	96.1%	81,300	81,300
活動 指標	コミュニティソーシャルワーク事業の暮らしの何でも相談会の実施回数 (回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	350	351	100.3%	350	350
備考	コミュニティソーシャルワーク事業経費(一部)【拡】、基幹型地域包括センター運営経費(R6まで)、地域包括支援センター介護予防・見守り強化事業(R6まで)、地域包括支援センター運営事業経費【拡】、介護予防マネジメント強化事業経費(介護保険事業会計)(R7まで)、地域ケア会議推進事業経費(介護保険事業会計)(R8～)見守りと支え合いネットワーク事業経費(R6まで)、高齢者アウトリーチ事業(一部)(R6まで)、高齢者見守り支援事業(一部)(R7～)				

85	3-①-1	2	障害者相談支援関連事業 〔障害福祉課（障害支援担当課長）〕		
概要	障害の種別にかかわらず適切に対応できる相談体制の構築とともに、区内の相談支援事業所における相談機能を強化する。また、保健、医療、障害福祉、保育、教育等の連携を進め、医療的ケア児（者）を地域で支える取組を推進する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
障害者地域支援協議会の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会 2回 ・専門部会 計 6回 ・研修会 3回 		<ul style="list-style-type: none"> ・協議会 2回 ・専門部会 計 6回 ・研修会 3回 		<ul style="list-style-type: none"> ・協議会 3回 ・専門部会 計 6回 ・研修会 3回
医療的ケア児（者）支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡会 3回 ・協議会 2回 ・交流会 1回 		<ul style="list-style-type: none"> ・窓口相談実施（10月から開設）延 300件 ・連絡会 3回 ・協議会 2回 ・交流会 1回 		<ul style="list-style-type: none"> ・窓口相談実施 延 600件 ・連絡会 2回 ・協議会 2回 ・交流会 1回
基幹相談支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー開催 3回 ・連絡会 4回 ・心理相談 9件 ・計画相談支援 20件 		<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー開催 3回 ・連絡会 2回 ・事例検討会の開催 12件 ・心理相談 24件 ・計画相談支援 20件 		<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー開催 3回 ・連絡会 4回 ・事例検討会の開催 12件 ・心理相談 24件 ・計画相談支援 20件
発達障害者支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口相談実施 延 434件 ・専門相談・支援方針会議 22回 ・ネットワーク会議 3回 ・カウンセリング費用助成 延 486件 ・講演会・事例検討会 4回 ・サポートファイル作製 		<ul style="list-style-type: none"> ・窓口相談実施 延 440件 ・専門相談・支援方針会議 24回 ・ネットワーク会議 3回 ・カウンセリング費用助成 延 440件 ・講演会・事例検討会 4回 ・サポートファイル・リーフレット作製 		<ul style="list-style-type: none"> ・窓口相談実施 延 440件 ・専門相談・支援方針会議 24回 ・ネットワーク会議 3回 ・カウンセリング費用助成 延 440件 ・講演会・事例検討会 4回 ・サポートファイル作製
高次脳機能障害者支援対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・専門相談 23件 ・連絡会・講演会等 4回 ・作業療法士による評価・指導 235件 		<ul style="list-style-type: none"> ・専門相談の実施 24件 ・連絡会・講演会等の開催 4回 ・作業療法士等による評価・指導 150件 		<ul style="list-style-type: none"> ・専門相談の実施 24件 ・連絡会・講演会等の開催 4回 ・作業療法士等による評価・指導 150件
事業費 (一財)	5,005千円 (△7,472千円)		5,792千円 (△12,423千円)		5,849千円 (△8,099千円)
R9,10の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児（者）に対する相談支援体制を強化する。 ・区内相談支援事業所との連携を強化する。 				
成果 指標	相談・指導件数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	28,000	28,947	103.4%	29,000	29,000
活動 指標	相談支援関係会議開催数（回）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	55	54	98.2%	56	56
備考	障害者地域支援協議会経費、医療的ケア児等支援事業関係経費（一部）、基幹相談支援センター事業経費、発達障害者支援事業経費、高次脳機能障害者支援対策事業経費				

86	3-①-1	3	福祉包括化推進事業 〔福祉総務課〕		
概要	関係機関に包括化推進員を配置し部会で共有することで、個別の課で対応できない分野横断的な案件などに対する支援体制を構築し、制度の狭間に陥ることがないように連携体制を強化する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
福祉包括化推進事業 ・支援検討件数 41件 ・推進部会の実施回数 12回		福祉包括化推進事業 ・支援検討件数 40件 ・推進部会の実施回数 12回		福祉包括化推進事業 ・支援検討件数 40件 ・推進部会の実施回数 12回	
事業費 (一財)	7,400千円 (△175千円)	7,400千円 (200千円)	7,400千円 (200千円)	7,400千円 (200千円)	7,400千円 (200千円)
R9,10の 方向性	支援検討体制を強化する。				
成果 指標	福祉包括化推進部会の支援検討件数 (件)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	40	41	102.5%	40	40
活動 指標	福祉包括化推進部会の実施回数 (回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	12	12	100.0%	12	12
備考	福祉包括化推進事業経費				

87	3-①-1	4	犯罪被害者等支援事業 〔福祉総務課〕		
概要	犯罪被害者等相談支援窓口を運営し、ワンストップの支援を行うとともに各支援金支給、日常生活支援費用助成を行う。また、犯罪被害者等支援のあり方検討委員会、連絡協議会、支援調整会議を開催する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
/		犯罪被害者等支援相談窓口の開設・運営 犯罪被害者等支援のあり方検討委員会設置 条例制定シンポジウムの開催 【補正予算分】 犯罪被害者等支援金、日常生活支援費用助成の支給 会議の運営 (あり方検討委員会、連絡協議会、支援調整会議) 犯罪被害者月間の周知イベント開催		犯罪被害者等相談支援窓口の運営 犯罪被害者等支援金、日常生活支援費用助成の支給 会議の運営 (あり方検討委員会、連絡協議会、支援調整会議) 犯罪被害者月間の周知イベント開催	
		3,005千円 (3,005千円)		4,550千円 (4,550千円)	
R9,10の 方向性	犯罪被害者等支援相談窓口開設および支援内容の周知を促進する。 関係機関等との連携推進による支援体制を強化する。				
成果 指標	犯罪被害者等支援に向け連携した関係機関等の団体数 (団体)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	-	-	-	10	15
活動 指標	犯罪被害者等支援のあり方検討委員会の開催 (回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	-	-	-	1	2
備考	犯罪被害者等支援事業経費【拡】				

3-①-2 住み慣れた地域で暮らし続けられる支援体制の強化

88	3-①-2	1	権利擁護推進事業《一部介護保険事業会計》 〔福祉総務課、高齢者福祉課、障害福祉課（障害支援担当課長）〕		
概要	福祉サービス利用者への権利擁護の推進、成年後見制度の利用促進を目的とし、権利擁護支援全体のコーディネートを行う中核機関である豊島区民社会福祉協議会への助成、及び成年後見人等に対する報酬助成を行う。				
	R6実績		R7予算		R8計画
福祉サービス権利擁護支援室運営助成事業	福祉サービス権利擁護支援室運営助成事業		福祉サービス権利擁護支援室運営助成事業		福祉サービス権利擁護支援室運営助成事業
・相談・苦情対応 (一般相談 5,103件、専門相談 25件、苦情相談 105件)	・相談・苦情対応 (一般相談、専門相談、苦情相談)		・相談・苦情対応 (一般相談、専門相談、苦情相談)		・相談・苦情対応 (一般相談、専門相談、苦情相談)
・福祉サービス利用援助事業 (地域福祉権利擁護事業 61件 ※期末契約件数)	・福祉サービス利用援助事業 (地域福祉権利擁護事業)		・福祉サービス利用援助事業 (地域福祉権利擁護事業)		・福祉サービス利用援助事業 (地域福祉権利擁護事業)
・法人後見・監督の実施 (法人後見 5件、後見監督受任 3件 ※期末件数)	・法人後見・監督の実施		・法人後見・監督の実施		・法人後見・監督の実施
成年後見制度利用促進事業	成年後見制度利用促進事業		成年後見制度利用促進事業		成年後見制度利用促進事業
・制度の相談支援及び利用支援 (一般相談 5,103件、専門相談 25件、後見支援相談 26件)	・制度の相談支援及び利用支援 (一般相談、専門相談、後見支援相談)		・制度の相談支援及び利用支援 (一般相談、専門相談、後見支援相談)		・制度の相談支援及び利用支援 (一般相談、専門相談、後見支援相談)
・利用促進に関する講座等 6回	・利用促進に関する講座等 7回		・利用促進に関する講座等 7回		・利用促進に関する講座等 7回
・区民後見人のための連絡会・研修 5回	・区民後見人のための連絡会・研修 6回		・区民後見人のための連絡会・研修 6回		・区民後見人のための連絡会・研修 6回
・権利擁護支援方針検討会議 23回	・権利擁護支援方針検討会議 24回		・権利擁護支援方針検討会議 24回		・権利擁護支援方針検討会議 24回
・成年後見等利用促進協議会 2回	・成年後見等利用促進協議会 2回		・成年後見等利用促進協議会 2回		・成年後見等利用促進協議会 2回
成年後見制度関係事業	成年後見制度関係事業		成年後見制度関係事業		成年後見制度関係事業
・区長申立て 高齢者 51件 障害者 1件	・区長申立て 高齢者 50件 障害者 5件		・区長申立て 高齢者 50件 障害者 5件		・区長申立て 高齢者 50件 障害者 5件
・成年後見等報酬助成 高齢者 42件 障害者 8件	・成年後見等報酬助成 高齢者 65件 障害者 11件		・成年後見等報酬助成 高齢者 65件 障害者 11件		・成年後見等報酬助成 高齢者 65件 障害者 11件
	・成年後見申立費用助成 高齢者 4件 障害者 1件		・成年後見申立費用助成 高齢者 5件 障害者 1件		・成年後見申立費用助成 高齢者 5件 障害者 1件
事業費 (一財)	63,336千円 (35,313千円)		76,882千円 (40,803千円)		73,434千円 (40,789千円)
R9,10の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定支援に係る研修を実施する。 ・成年後見人等の担い手の育成及び活躍支援を促す。 ・制度の普及・啓発及び相談支援体制を充実する。 				
成果 指標	成年後見制度の利用者数（人）〈基本計画指標〉				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	590	590	100.0%	600	610
活動 指標	福祉サービスの利用や成年後見制度に関する相談（福祉サービス権利擁護支援室サポートとしま受付分）（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	4,600	5,103	110.9%	4,700	5,000
備考	福祉サービス権利擁護支援室運営費助成経費〔拡〕、成年後見制度利用促進事業経費、成年後見制度関係経費(高齢者)(介護保険事業会計)、成年後見制度関係経費(障害)				

89	3-①-2	2	終活サポート事業 〔高齢者福祉課〕		
概要	終活相談窓口として「終活あんしんセンター」を設置し、区民からの相談に対応するほか、区内関係事業者等との連携により、一人暮らし高齢者等の「終活」を支援し、老後の不安を軽減する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	終活あんしんセンター相談対応 延	790件	終活あんしんセンター相談対応	800件	終活あんしんセンター相談対応 810件
	終活情報登録事業実績	50人	終活情報登録事業実施	60人	終活情報登録事業実施 65人
	終活あんしんノート作成（改訂版）	1,000部			
事業費 （一財）	8,727千円 (4,363千円)		8,360千円 (4,205千円)		8,310千円 (4,155千円)
R9,10の 方向性	ブレシニア層へも世代を広げ、制度の周知及び利用を促進する。				
成果 指標	情報登録者数(累計) (人)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	50	50	100.0%	60	70
活動 指標	相談延べ件数 (件)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	780	790	101.3%	800	825
備考	終活サポート事業経費				

90	3-①-2	3	障害者地域生活支援関連事業 〔障害福祉課（障害支援担当課長）〕		
概要	障害のある方が、安心して地域での日常生活を過ごすことができるよう、日常生活用具等の給付や介護者不在時の緊急時対応を図るとともに、医療的ケア児（者）等やその家族への支援体制を充実する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
医療的ケア児（者）支援	・放課後等デイサービス事業所の看護職員加配に伴う人件費補助 1事業所 ・障害児通所支援事業所の開所費用等の補助 1事業所 ・目白分室の運営		・放課後等デイサービス事業所の看護職員加配に伴う人件費補助 ・障害児通所支援事業所の開所費用補助 ・医療的ケア児等コーディネーター業務経費補助 ・目白分室の運営		・放課後等デイサービス事業所の看護職員加配に伴う人件費補助 ・障害児通所支援事業所の開所費用補助 ・医療的ケア児等コーディネーター業務経費補助 ・目白分室の運営 ・医療的ケア児等介護等支援助成事業
重症心身障害児（者）等在宅レスパイト事業	・年度未登録者数 26人 ・利用回数 延 423回		・年度未登録者数 27人 ・利用回数 延 332回		・年度未登録者数 27人 ・利用回数 延 498回 ・年間利用上限時間の拡充 288時間 ・看護師派遣先の拡充（場所を限定しない）
地域生活支援拠点等コーディネート	・コーディネーター配置 4名 ・拠点事業所 2事業所 ・認定拠点事業所 25事業所 ・移動支援 延 1,960人 25,780時間		・コーディネーター配置 4名 ・拠点事業所 2事業所 ・認定拠点事業所 30事業所 ・移動支援 延 2,640人 32,400時間		・コーディネーター配置 4名 ・拠点事業所 2事業所 ・認定拠点事業所 35事業所 ・移動支援 延 2,880人 36,000時間 ・対象要件の拡充（身体障害者・難病・障害児） ・シルバー人材の活用（試行・検証）
日常生活用具給付・設備改善費給付	延 4,487件		延 5,510件		延 5,525件
事業費（一財）	286,966千円 (195,720千円)		301,089千円 (182,597千円)		334,995千円 (196,973千円)
R9,10の方向性	・認定拠点事業所を増加する。 ・移動支援の利用拡大を促進する。				
成果指標	緊急対応に向けた事前登録者数（人）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	10	17	170.0%	20	38
活動指標	拠点コーディネーター対応件数〔緊急時の受入、体験の場の機会提供、専門人材確保・育成、地域の体制づくり〕（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	350	643	183.7%	350	350
備考	医療的ケア児等支援事業関係経費（一部）、障害児通所支援事業経費（一部）、地域活動支援センター運営費補助事業経費（一部）、目白施設管理運営経費（一部）【拡】、重症心身障害児（者）等在宅レスパイト事業経費【拡】、地域生活支援拠点コーディネート事業経費【拡】、障害者移動支援及び日常生活用具等給付費【拡】、医療的ケア児等介護等支援助成事業【新】				

3-①-3 社会とのつながりや参加を支える仕組みづくり

91	3-①-3	1	孤独・孤立対策事業 〔くらし・居住支援課、高齢者福祉課〕		
概要	生活支援推進員、ひきこもり相談員等により、本人が望む社会とのつながりが実現できるよう支援するほか、居場所づくりなどのつながりが生まれる取組を推進する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	ひきこもり支援事業 ・新規相談者数 98人 生活支援体制整備事業 地域の関係者と協働して高齢者の生活課題に対応する生活支援推進員を配置 ・第1層コーディネーター ・第2層コーディネーター 8か所 ささえ合いの仕組みづくり協議会 3回 高齢者のための誰でも食堂推進助成事業 ・食堂の開催回数 96回		ひきこもり支援事業 ・新規相談者数 100人 生活支援体制整備事業 ・第1層コーディネーター ・第2層コーディネーター 8か所 ささえ合いの仕組みづくり協議会 3回 高齢者のための誰でも食堂推進助成事業 ・食堂の開催回数 360回		ひきこもり支援事業 ・新規相談者数 100人 生活支援体制整備事業 ・第1層コーディネーター ・第2層コーディネーター 8か所 ささえ合いの仕組みづくり協議会 3回 高齢者のための誰でも食堂推進助成事業 ・食堂の開催回数 360回
事業費 (一財)	61,415千円 (16,941千円)		59,805千円 (16,835千円)		64,285千円 (13,763千円)
R9,10の 方向性	事業周知と継続的な支援を実施する。				
成果 指標	区民意識調査「地域の中で、支援を必要とする人を見守り、支え合うような人と人とのつながりがある」について肯定的な回答をする区民の割合（％） ＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	15.0	14.7	98.0%	17.0	18.0
活動 指標	ひきこもり支援事業による新規相談者数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	100	98	98.0%	100	100
備考	ひきこもり支援事業経費、生活支援体制整備事業経費、高齢者のための誰でも食堂推進助成事業経費【拡】				

92	3-①-3	2	生活困窮者・被保護者就労支援事業 〔くらし・居住支援課、生活福祉課、西部生活福祉課〕		
概要	早期就労に課題を抱える方について個々の課題に応じた就労支援と、就労後は関係機関と連携した就労継続のための支援を行う。				
	R6実績		R7予算		R8計画
生活困窮者自立支援事業 ・就労準備支援プラン数	43件		生活困窮者自立支援事業 ・就労準備支援プラン数	90件	
被保護者自立支援事業 ・就労支援専門員支援対象者数 ・就労準備支援対象者数	305人 62人		被保護者自立支援事業 ・就労支援専門員支援対象者数 ・就労準備支援対象者数	308人 80人	
生活困窮者自立支援事業 ・就労準備支援プラン数			生活困窮者自立支援事業 ・就労準備支援プラン数	93件	
被保護者自立支援事業 ・就労支援専門員支援対象者数 ・就労準備支援対象者数			被保護者自立支援事業 ・就労支援専門員支援対象者数 ・就労準備支援対象者数	314人 80人	
事業費 (一財)	68,235千円 (19,637千円)		69,273千円 (19,925千円)		70,133千円 (20,169千円)
R9,10の 方向性	就労と就労を継続するための支援を推進する。				
成果 指標	くらし・しごと相談支援センターにおける就労準備支援事業対象者のうち就労を開始した人の割合 (%) <基本計画指標>				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	35.5	19.6	55.2%	36.0	36.5
活動 指標	くらし・しごと相談支援センターにおける就労準備支援プラン数 (件)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	87	43	49.4%	90	93
備考	生活困窮者自立支援制度関係経費 (一部)、被保護者自立支援事業経費 (一部)				

93	3-①-3	3	障害者就労支援事業 〔障害福祉課（障害支援担当課長）〕		
概要	障害のある方が安心して働くことができるよう、障害者就労支援センターにおいて就労に関わる相談や支援を行う。あわせて、重度障害者等で現在就労している方に対し、業務時間内の福祉的支援及び通勤における支援を実施する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	障害者就労支援センター ・支援登録者数 1,179人 (うち新規登録者数 47人) ・就業者数 38人 ・相談総件数 11,760件		障害者就労支援センター ・支援登録者数 1,304人 (うち新規登録者数 60人) ・就業者数 30人 ・相談総件数 12,500件 重度障害者就労支援事業 ・ホームページによる周知 ・チラシ作成及び対象者への配布 ・訪問による説明		障害者就労支援センター ・支援登録者数 1,364人 (うち新規登録者数 60人) ・就業者数 30人 ・相談総件数 12,500件 重度障害者就労支援事業 ・年度末対象者数 1人 ・支援日数 延 260日
事業費 (一財)	1,453千円 (3千円)		7,557千円 (4,833千円)		6,733千円 (3,954千円)
R9,10の 方向性	・新たな障害者雇用モデルを推進し、先進的な障害者就労支援策を展開する。 ・重度障害者就労支援事業の制度の周知及び利用を促進する。				
成果 指標	就労定着率（区市町村障害者就労支援事業実績報告書の離職した人数/就職者実績人数）（％）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	90.0	100.0	111.1%	90.0	90.0
活動 指標	就労支援相談件数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	12,500	11,760	94.1%	12,500	12,500
備考	障害者就労支援事業経費、重度障害者等就労支援事業経費				

3-①-4 年齢や障害にかかわらず、いきいきと生活し続けるための支援

94	3-①-4	1	介護予防・健康づくり推進事業 〔高齢者福祉課〕		
概要	高齢者の介護予防等のため、区民が自主的に介護予防・健康づくりに取り組む団体への支援を行う。また、介護予防活動を促進するため介護予防センターを運営する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
高齢者クラブ運営助成事業 ・単位クラブ数 ・連合会助成	72クラブ		高齢者クラブ運営助成事業 ・単位クラブ数 ・連合会助成	74クラブ	
介護予防センター運営事業 ・来館者数 ・高田介護予防センター ・フレイル対策センター	18,255人 26,619人		介護予防センター運営事業 ・来館者数 ・高田介護予防センター ・フレイル対策センター	19,500人 19,000人	
介護予防活動支援事業 ・フレイルチェックの実施	103回		介護予防活動支援事業 ・フレイルチェックの実施	85回	
[補正予算分] 介護予防・フレイル予防推進員業務委託 (7か月)	1人		介護予防・フレイル予防推進員業務の委託	1人	
事業費 (一財)	68,395千円 (21,148千円)			79,928千円 (26,290千円)	
R9,10の 方向性	高齢者クラブや介護予防団体への支援を継続するとともに、介護予防センターの運営を行い介護予防に取り組める場を促進する。				
成果 指標	区民意識調査「高齢者や障害者等が、社会参加し、交流しながら、いきいきとした生活を送っている」について肯定的な回答をする区民の割合 (%) ＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	15.0	16.7	111.3%	17.0	18.0
活動 指標	介護予防センター等への来館者数 (人)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	39,000	44,874	115.1%	39,000	40,000
備考	高齢者クラブ運営助成経費、介護予防センター運営事業経費、フレイル対策センター運営事業経費、介護予防による地域づくり推進員事業経費 (R6まで)、東京都介護予防・フレイル予防推進員配置事業経費 (R7～)、介護予防活動支援事業経費 (一部)				

95	3-①-4	2	障害者文化活動推進事業 〔障害福祉課〕		
概要	ときめき想造展（障害者美術展）をはじめとした、様々な発表の場や創作活動の機会を提供し、障害のある方の文化・芸術活動を支援する。活動を通じて、社会参加を促すとともに、広く区民の方に鑑賞してもらうことで障害者理解を促進する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	ときめき想造展来場者数	577人	ときめき想造展来場者数	約1,000人	ときめき想造展来場者数 約1,000人
	障害者アート教室開催回数	10回	障害者アート教室開催回数	10回	障害者アート教室開催回数 10回
事業費 (一財)	3,494千円 (2,002千円)		3,280千円 (1,312千円)		3,351千円 (1,341千円)
R9,10の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ときめき想造展における作品応募者数の増加に取り組む。 ・障害者アート教室において、中高生の受講者数を増やす。 				
成果 指標	ときめき想造展延べ来庁者数（人）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	1,000	577	57.7%	1,000	1,000
活動 指標	障害者アートにかかるイベント開催回数（回）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	5	5	100.0%	5	5
備考	障害者文化活動推進事業経費				

3-①-5 暮らしやすく、社会につながる環境の整備

96	3-①-5	1	情報アクセシビリティ向上推進事業 〔障害福祉課〕		
概要	失語症の方のコミュニケーション支援を行うため、コミュニケーション支援者を派遣するとともに、聴覚障害のある方を支援するため、手話通訳者等を派遣する。あわせて、手話言語の裾野を拡大するため、初心者向けの手話講習会を開催する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	失語症コミュニケーション支援 ・支援者登録及び団体への派遣 3団体 51回 ・支援者研修会の実施 1回		失語症コミュニケーション支援 ・支援者登録及び団体への派遣 3団体 55回 ・支援者研修会の実施 1回 ・個人への派遣 10回		失語症コミュニケーション支援 ・支援者登録及び団体への派遣 3団体 55回 ・支援者研修会の実施 1回 ・個人への派遣 15回
	手話通訳者派遣・手話講習会 ・手話通訳者の派遣（区） 1,290回 ・手話講習会の実施 259回 ・手話講習会受講者 延 3,102人		手話通訳者派遣・手話講習会 ・手話通訳者の派遣（区） 1,541回 ・手話講習会の実施 259回 ・初心者向け手話講習会の実施 5回		手話通訳者派遣・手話講習会 ・手話通訳者の派遣（区） 1,541回 ・手話講習会の実施 259回 ・初心者向け手話講習会の実施 5回
事業費 （一財）	20,959千円 （11,775千円）		22,007千円 （8,770千円）		22,021千円 （8,829千円）
R9,10の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> 意思疎通支援を充実させるため、失語症コミュニケーション支援者及び登録手話通訳者の増加を促す。 失語症コミュニケーション支援事業の制度の普及を行い、利用者数の増加を促す。 				
成果 指標	手話通訳派遣件数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	1,300	1,290	99.2%	1,300	1,500
活動 指標	登録手話通訳者数（人）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	39	40	102.6%	40	40
備考	失語症の人のコミュニケーション支援事業経費、手話通訳派遣・手話講習会事業経費				

97	3-①-5	2	外出支援事業 〔福祉総務課、障害福祉課〕		
概要	公共施設等の情報を提供するためのバリアフリーマップの更新、高齢・障害等により常時車いす等を利用する方の外出支援を目的としたリフト付きタクシーの運行委託などの取組を推進する。また、視覚障害者が安全に区施設を利用できるよう、音声案内データを提供する。あわせて、音声道案内アプリ（shikAI）を活用するため、点字ブロックにQRコードを貼付し、点字ブロックの高機能化を進める。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	福祉のまちづくりガイドマップ事業 ・掲載施設数 332件		福祉のまちづくりガイドマップ事業 ・掲載施設数 350件		福祉のまちづくり関係事業 ・バリアフリーマップ掲載施設数 350件 ・リフト付きタクシー運行件数 1,200件
	視覚障害者外出支援事業 ・ことばの道案内 199ルート ・音声道案内アプリ 2ルート		視覚障害者外出支援事業 ・ことばの道案内 205ルート ・音声道案内アプリ 2ルート		視覚障害者外出支援事業 ・ことばの道案内 206ルート ・音声道案内アプリ 3ルート
事業費 (一財)	12,830千円 (7,830千円)		455千円 (455千円)		9,155千円 (6,155千円)
R9,10の 方向性	車いす利用者等に対する外出支援を推進する。 音声道案内アプリの区役所福祉総合フロアまでの延伸を進める。				
成果 指標	ことばの道案内アクセス件数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	17,500	19,341	110.5%	18,000	20,000
活動 指標	ことばの道案内作成ルート数（本）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	202	199	98.5%	205	206
備考	福祉のまちづくり関係事業経費(ガイドマップ関係経費、リフト付きタクシー運行委託事業経費【新】)、視覚障害者外出支援事業経費				

3-①-6 共に支えあい、思いやりあふれる地域づくりの推進

98	3-①-6	1	地域づくり支援事業 〔福祉総務課〕		
概要	地域のネットワークの構築、様々な地域団体活動の活性化を図るとともに、サロン活動等新たな支え合い活動の立ち上げ支援、担い手の育成を行う。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	コミュニティソーシャルワーク事業 ・「ぶらっと」(小圏域における地域のプラットフォーム)の参加人数 延 418人 ・サロン活動等の立ち上げ運営支援 148件		コミュニティソーシャルワーク事業 ・「ぶらっと」(小圏域における地域のプラットフォーム)の参加人数 延 300人 ・サロン活動等の立ち上げ運営支援 110件		コミュニティソーシャルワーク事業 ・「ぶらっと」(小圏域における地域のプラットフォーム)の参加人数 延 300人 ・サロン活動等の立ち上げ運営支援 110件
事業費 (一財)	42,080千円 (23,930千円)		53,441千円 (32,329千円)		56,026千円 (43,118千円)
R9,10の 方向性	地域活動団体への支援、地域活動の担い手を育成する。				
成果 指標	地域団体支援・連携件数(件)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	2,800	2,890	103.2%	2,900	3,000
活動 指標	ぶらっと開催回数(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	48	43	89.6%	48	48
備考	コミュニティソーシャルワーク事業経費(一部)【拡】				

99	3-①-6	2	各種サポーター養成事業(一部介護保険事業会計) 〔高齢者福祉課、障害福祉課〕		
概要	住民主体の担い手である介護予防サポーター、認知症サポーターの養成を行う。また、障害のある方へのサポート方法を学ぶ講座の開催とともに、サポート方法を収録した動画をYouTubeにより配信する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	認知症サポーター養成講座	2,209人	認知症サポーター養成講座	1,200人	認知症サポーター養成講座 1,230人
	介護予防リーダー養成講座修了者	10人	介護予防リーダー養成講座修了者	15人	介護予防リーダー養成講座修了者 20人
	障害者サポート講座参加者	180人	障害者サポート講座参加者	300人	障害者サポート講座参加者 300人
事業費 (一財)	399千円 (103千円)		807千円 (157千円)		789千円 (145千円)
R9,10の 方向性	認知症や障害等のある方等への理解を進めるため、一般区民の参加者数増加を目指すとともに、民間事業者に対しても周知・啓発を行う。				
成果 指標	受講者数(人)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	1,550	2,399	154.8%	1,550	1,550
活動 指標	講座等開催回数(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	70	66	94.3%	70	70
備考	障害者福祉事業経費(一部)、認知症サポーター養成事業経費(介護保険事業会計)、介護予防活動支援事業経費(一部)				

3-①-7 福祉人材の確保・支援と福祉サービスの質の向上

100	3-①-7	1	福祉人材の確保・養成・定着支援事業《一部介護保険事業会計》 〔高齢者福祉課、障害福祉課、介護保険課〕		
概要	福祉人材の確保・養成・定着に向けて、研修開催や事業所支援、普及啓発、就職などの取組と、福祉サービス提供者の資質向上に向けた研修受講や資格取得に関する助成を行う。				
	R6実績		R7予算		R8計画
介護人材対策事業	介護人材対策事業		介護人材対策事業		介護人材対策事業
・介護事業者研修 実施回数	5回		・介護事業者研修 実施回数		7回
受講人数	102人		・資格取得助成		延 56件
・資格取得助成	延 40件		・入門的研修		延 3回
・入門的研修 実施回数	3回		・「マンガでわかる！介護のお仕事」		パンフレット印刷部数
受講人数	68人		パンフレット印刷部数		3,000冊
・「マンガでわかる！介護のお仕事」	パンフレット印刷部数		3,000冊		・「マンガでわかる！介護のお仕事」
パンフレット印刷部数	3,000冊		介護職員宿舍借り上げ支援事業		8件
介護職員宿舍借り上げ支援事業	4件		介護職員宿舍借り上げ支援事業		8件
認知症介護実践者等養成事業	認知症介護実践者等養成事業		認知症介護実践者等養成事業		認知症介護実践者等養成事業
・実践者研修 実施回数	2回		・実践者研修 実施回数		2回
受講人数	27人		介護支援専門員・事業者等支援事業		介護支援専門員・事業者等支援事業
介護支援専門員・事業者等支援事業	介護支援専門員・事業者等支援事業		介護支援専門員・事業者等支援事業		介護支援専門員・事業者等支援事業
・ケアマネジャー研修実施回数	6回		・ケアマネジャー研修実施回数		4回
受講人数	474人		介護支援専門員法定研修費用助成事業		86人
障害関連研修経費の助成	障害関連研修経費の助成		障害関連研修経費の助成		障害関連研修経費の助成
・強度行動障害支援養成研修	4件		・喀痰吸引		・強度行動障害支援養成研修
・同行援護従事者養成研修	3件		・強度行動障害支援養成研修		・同行援護従事者養成研修
			・同行援護従事者養成研修		・移動支援従事者研修
			・移動支援従事者研修		ケアプランデータ連携導入促進事業
			ケアプランデータ連携導入促進事業		30事業所
			ケアプランデータ連携導入促進事業		60事業所
事業費 (一財)	11,719千円 (3,057千円)		32,235千円 (7,643千円)		37,833千円 (8,487千円)
R9,10の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・介護人材対策事業、介護職員宿舍借り上げ事業、認知症介護実践者等養成事業を継続実施する。 ・ケアマネジャー研修の継続実施と法定研修費用の助成をする。 ・移動支援を担う事業所を増やすため、ガイドヘルパー研修の受講を促す。 ・ケアプランデータ連携システムの導入を促進し、介護事業所の業務効率化・生産性を向上させる。 				
成果 指標	介護に関する入門的研修の受講者アンケート「介護分野で働くことの不安が全てまたは少しは払拭された」と回答する割合 (%)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	83.0	85.5	103.0%	85.0	87.0
活動 指標	資格取得や研修受講費用等の助成件数 (件) (介護資格/喀痰吸引研修等)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	80	47	58.8%	85	93
備考	介護人材対策事業経費(介護保険事業会計)、介護職員宿舍借り上げ支援事業経費(介護保険事業会計)、認知症介護実践者等養成事業経費(介護保険事業会計)、介護支援専門員・事業者等支援事業経費(介護保険事業会計)、介護支援専門員法定研修費用助成事業経費(介護保険事業会計)【新】、障害福祉サービス事業者研修費用助成事業経費、ケアプランデータ連携システム導入促進事業経費(介護保険事業会計)				

101	3-①-7	2	サービス給付の適正化事業《一部介護保険事業会計》 〔障害福祉課、介護保険課〕		
概要	基準に沿った適正な運用と質の高いサービスの提供がなされるよう、事業者への計画的な指導・支援の実施や、第三者評価の受審勧奨に取り組む。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	【介護保険】 給付適正化事業 ・運営指導実施件数 27件 (照会事務の一部委託) ・医療情報との突合・縦覧点検 1,570件 第三者評価支援事業 ・介護サービス第三者評価受審費用助成 34件 【障害福祉サービス】 指導検査 ・実地指導実施件数 25件 ・集団指導 2回		【介護保険】 給付適正化事業 ・運営指導実施件数 41件 (照会事務の一部委託) ・医療情報との突合・縦覧点検 1,500件 第三者評価支援事業 ・介護サービス第三者評価受審費用助成 38件 【障害福祉サービス】 指導検査 ・実地指導実施件数 40件 ・集団指導 2回		【介護保険】 給付適正化事業 ・運営指導実施件数 40件 (照会事務の一部委託) ・医療情報との突合・縦覧点検 1,500件 第三者評価支援事業 ・介護サービス第三者評価受審費用助成 38件 【障害福祉サービス】 指導検査 ・実地指導実施件数 45件 ・集団指導 2回
事業費 (一財)	16,286千円 (5,120千円)		20,805千円 (6,376千円)		20,468千円 (6,311千円)
R9,10の 方向性	事業者への計画的な指導、給付内容の点検、第三者評価の定期的な受審への支援を継続する。				
成果 指標	介護サービス及び障害福祉サービス指摘事項改善件数（件）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	291	169	58.1%	291	304
活動 指標	介護事業所運営指導、障害福祉サービス事業者指導検査実施件数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	80	52	65.0%	80	85
備考	給付適正化対策事業経費(介護保険事業会計)、第三者評価支援事業経費(介護保険事業会計)、障害福祉サービス等事業者指導検査事業経費				

102	3-①-7	3	虐待防止対策事業《一部介護保険事業会計》 〔高齢者福祉課、障害福祉課〕		
概要	要介護高齢者・認知症高齢者、障害者に対する虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援を行う。				
R6実績		R7予算		R8計画	
高齢者虐待防止事業 ・専門相談 36回 ・高齢者虐待対応決定会議 2回 認知症ケア向上推進事業 ・認知症支援講座 4回 ・認知症カフェ 173回 障害者虐待防止対策 ・事業者向け研修会の開催 3回 ・弁護士相談 12回 ・相談受付件数 55件 ・虐待判断件数 5件		高齢者虐待防止事業 ・専門相談 36回 ・高齢者虐待対応決定会議 4回 認知症ケア向上推進事業 ・認知症支援講座 4回 ・認知症カフェ 175回 障害者虐待防止対策 ・事業者向け研修会の開催 3回 ・弁護士相談 12回 ・虐待相談受付		高齢者虐待防止事業 ・専門相談 36回 ・高齢者虐待対応決定会議 4回 認知症ケア向上推進事業 ・認知症支援講座 4回 ・認知症カフェ 187回 ・認知症の方の社会参加促進事業 障害者虐待防止対策 ・事業者向け研修会の開催 3回 ・弁護士相談 12回 ・虐待相談受付	
事業費 (一財)	5,450千円 (1,465千円)	7,332千円 (2,432千円)		10,207千円 (2,590千円)	
R9,10の 方向性	・専門家による相談事業や、高齢者総合相談センターに支援を行い高齢者への虐待の早期発見、防止に取り組む。 ・障害者虐待の事実の確認が難しい養護者虐待について、ケースワーカーとの連携を密にするなど、未然防止に取り組む。				
成果 指標	高齢者・障害者虐待に関する相談受付件数（件）※減が目標				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	110	119	91.8%	110	100
活動 指標	障害者虐待防止対策講演会の年間参加者数（人）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	32	47	146.9%	35	40
備考	高齢者虐待防止事業経費、認知症ケア向上推進事業経費(介護保険事業会計)【拡】、障害者虐待防止対策支援事業経費				

3-②-1 健康に関する気づきの推進

103	3-②-1	1	健康診査・特定保健指導事業《一部国民健康保険事業会計、後期高齢者医療事業会計》 〔国民健康保険課、高齢者医療年金課、地域保健課〕					
概要	生活習慣病の発病予防と重症化予防の一環として、切れ目ない定期的な健診の受診を勧奨するとともに、メタボ対象者以外にも生活習慣病予防のための事業を充実させ、重症化予防のための保健指導を実施する。							
	R6実績		R7予算		R8計画			
健康診査	健康診査		健康診査		健康診査			
・特定 受診者数	12,563人 (35.2%)		・特定 受診者数	14,000人	・特定 受診者数	14,000人		
・長寿 受診者数	13,450人 (45.0%)		・長寿 受診者数	14,500人	・長寿 受診者数	14,500人		
・福祉 受診者数	831人 (17.6%)		・福祉 受診者数	1,000人	・福祉 受診者数	1,000人		
・施設 受診者数	901人 (93.5%)		・施設 受診者数	980人	・施設 受診者数	980人		
保健指導	保健指導		保健指導		保健指導			
①特定保健指導	①特定保健指導		①特定保健指導		①特定保健指導			
・初回面接終了者数	・初回面接終了者数		・初回面接終了者数		・初回面接終了者数			
動機付け	249人	積極的 81人	動機付け	530人	積極的 250人	動機付け	610人	積極的 230人
(うち、当日保健指導)	67人)		(うち、当日保健指導)	340人)		(うち、当日保健指導)	340人)	
②糖尿病重症化予防事業	②糖尿病重症化予防事業		②糖尿病重症化予防事業		②糖尿病重症化予防事業			
・予防のための保健指導受講者数	・予防のための保健指導受講者数		・予防のための保健指導受講者数		・予防のための保健指導受講者数			
集団支援	178人	個別支援 338人	集団支援	150人	個別支援 350人	集団支援	150人	個別支援 350人
医療機関受診勧奨実施者数	388人		医療機関受診勧奨実施者数	600人		医療機関受診勧奨実施者数	600人	
腎症予防事業	腎症予防事業		腎症予防事業		腎症予防事業			
・尿アルブミン検査数	124人		400人		400人			
・区保健指導実施数	28人							
事業費 (一財)	411,855千円 (200,616千円)		470,944千円 (281,991千円)		503,496千円 (262,066千円)			
R9,10の 方向性	データヘルス計画に基づき、特定健康診査は個別勧奨によるきめ細かな受診勧奨で受診率向上を図り、保健指導の勧奨も強化する。長寿健康診査は、後期高齢者医療制度加入者が増加見込みであることから、着実な受診者増につながるよう受診勧奨を実施する。							
成果 指標	特定健診受診率(%) <基本計画指標>							
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値			
	37.0	35.2	95.1%	38.0	39.0			
活動 指標	受診勧奨電話をした特定健診未受診者のうち、その後受診した人の割合(%)							
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値			
	54.5	38.6	70.8%	54.8	54.8			
備考	特定健康診査区独自検査項目経費、福祉健康診査経費、介護老人施設入所者健康診査経費、糖尿病重症化予防等による医療費適正化事業経費、特定健康診査・特定保健指導事業経費【新】(国民健康保険事業会計)、健康診査関係経費(後期高齢者医療事業会計)							

104	3-②-1	2	がん検診事業 〔地域保健課〕		
概要	国の指針に基づく胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がんに加え、区独自で前立腺がん検診、HPV検査併用の子宮頸がん検診、胃がんリスク評価（ピロリ菌検査・ABC検査）を実施する等、がん検診の受診率を向上させる。				
	R6実績		R7予算		R8計画
受診者数（実人数）	受診者数（実人数）		受診者数（実人数）		受診者数（実人数）
胃がん検診	胃がん検診		胃がん検診		胃がん検診
・X線 4,006人／内視鏡 6,742人	・X線 4,600人／内視鏡 6,600人		・X線 4,500人／内視鏡 7,000人		・X線 4,500人／内視鏡 7,000人
・リスク評価（ピロリ菌・ABC） 1,748人	・リスク評価（ピロリ菌・ABC） 2,400人		・リスク評価（ピロリ菌・ABC） 2,400人		・リスク評価（ピロリ菌・ABC） 2,400人
肺がん検診 12,456人	肺がん検診 12,800人		肺がん検診 14,050人		肺がん検診 14,050人
大腸がん検診 14,211人	大腸がん検診 15,000人		大腸がん検診 14,500人		大腸がん検診 14,500人
子宮頸がん検診 8,301人	子宮頸がん検診 9,700人		子宮頸がん検診 9,700人		子宮頸がん検診 9,700人
（うち、HPV検査 970人）	（うち、HPV検査 1,300人）		（うち、HPV検査 1,300人）		（うち、HPV検査 1,300人）
乳がん検診 6,145人	乳がん検診 7,000人		乳がん検診 7,000人		乳がん検診 7,000人
前立腺がん検診 2,488人	前立腺がん検診 2,970人		前立腺がん検診 2,820人		前立腺がん検診 2,820人
	胃がん検診読影委員会運営事業 がん検診検体回収費計上		胃がん検診読影委員会運営事業		胃がん検診読影委員会運営事業
事業費（一財）	630,604千円 (618,952千円)	694,289千円 (682,337千円)	721,332千円 (709,197千円)		
R9,10の方向性	国の指針に基づく5つのがん検診については受診勧奨を強化し、指針外のがん検診については、国の動向や他区の状況を注視しながら、引き続き実施する。R9年度は前立腺がん検診の対象年齢変更を検討する。				
成果指標	区民意識調査「がん・生活習慣病等に関する正しい知識を得ることができ、がん検診や各種検診が受けやすい環境にある。」について肯定的な回答をする区民の割合（％）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	59.5	46.9	78.8%	60.0	60.0
活動指標	がんに関する知識の普及啓発事業の開催回数（回）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	2	2	100.0%	2	2
備考	がん検診関係経費【拡】				

105	3-②-1	3	がん対策推進事業 〔地域保健課〕		
概要	「がん対策推進計画」に基づき、がん予防やがん患者支援のための取り組みを推進する。がん対策基金を活用して、がんに関する正しい理解や意識を持てるよう普及啓発事業を行う。				
	R6実績		R7予算		R8計画
がん患者のウィッグ・胸部補整具等購入費用			がん対策推進会議	4回	がん患者のウィッグ・胸部補整具等購入費用
助成件数	139件		がん患者のウィッグ・胸部補整具等購入費用	80件	助成件数
小児・AYA世代のがん啓発イベント	1回		小児・AYA世代のがん啓発イベント	1回	小児・AYA世代のがん啓発イベント
がん対策推進特別講演会	1回		がん対策推進講演会	1回	がん対策推進講演会
参加者数	98人		[補正予算分]		若年がん患者に対する在宅療養支援事業
			がん対策基金の増額補正		1件
事業費 (一財)	6,134千円 (4,188千円)		5,546千円 (3,128千円)		7,025千円 (3,436千円)
R9,10の 方向性	他区の動向を注視しながら、がん患者のウィッグ・胸部補整具等購入費用助成事業の補助対象の拡充を検討する。				
成果 指標	がん患者のウィッグ・胸部補整具等購入経費助成数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	80	139	173.8%	80	144
活動 指標	がん対策推進特別講演会開催回数（回）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	1	1	100.0%	1	1
備考	がん対策推進事業経費(1)がん対策推進事業経費【新】(2)がん対策基金関連事業経費				

106	3-②-1	4	受動喫煙防止対策事業 〔地域保健課〕		
概要	健康増進、がん予防の観点から屋内における受動喫煙を防止するため、各種事業を実施する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
子どものための禁煙外来治療費助成			子どものための禁煙外来治療費助成	5件	子どものための禁煙外来治療費助成
・申請件数	4件		・申請件数	5件	・申請件数
・助成件数	2件		・助成件数	5件	・助成件数
			禁煙外来治療費助成		禁煙外来治療費助成
			・申請件数	20件	・申請件数
			・助成件数	20件	・助成件数
事業費 (一財)	40千円 (20千円)		204千円 (104千円)		204千円 (104千円)
R9,10の 方向性	・たばこによる健康被害の啓発を強化する。 ・実績と他区の動向を踏まえて効果的な受動喫煙防止対策を検討する。				
成果 指標	子どものための禁煙外来治療費助成数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	5	2	40.0%	5	5
活動 指標	子どものための禁煙外来治療費助成申請数（件）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	5	4	80.0%	5	5
備考	がん対策推進事業経費（3）受動喫煙防止対策事業経費				

107	3-②-1	5	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 (いきいき100歳健康づくり事業・糖尿病重症化予防事業)《後期高齢者医療事業会計》 〔高齢者福祉課、地域保健課、高齢者医療年金課〕			
概要	高齢者の心身の多様な課題に対応し、地域の健康課題の分析を行い、糖尿病・低栄養・口腔機能低下・高血圧重症化予防、健康状態不明者において、個別的支援、通いの場への積極的な関与を実施する。長寿健康診査の結果に基づいた受診勧奨を行い、生活習慣病を予防する。					
	R6実績		R7予算		R8計画	
	重症化予防個別相談実施者数	43人	重症化予防個別相談実施者数	30人	重症化予防個別相談実施者数	30人
	アウトリーチ講習会(リスク対象者)		集団セミナー実施	9回	集団セミナー実施	10回
	実施9回	176人	健康状態不明者の把握	30人	健康状態不明者の把握	30人
	重症化予防個別相談実施者数	24人	重症化予防個別相談実施者数	25人	重症化予防個別相談実施者数	5人
	受診勧奨者	21人	関係者連絡会	1回、PT 2回開催	関係者連絡会	1回、PT 2回開催
事業費 (一財)	3,789千円 (21千円)		4,473千円 (309千円)		4,663千円 (0千円)	
R9,10の 方向性	後期高齢者の健康課題を踏まえ、ハイリスクアプローチを充実させる。					
成果 指標	豊島区の一人当たりの医療給付費(円) ※減が目標					
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値	
	959,004	944,950	101.5%	969,553	993,792	
活動 指標	重症化予防個別相談実施数(人)					
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値	
	70	100	142.9%	85	65	
備考	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業経費(後期高齢者医療事業会計) ※成果指標「豊島区の一人当たりの医療給付費(円)」は抑制を目指す、医療の高度化等により医療給付費の増大が予測されることから、計画値を増と設定した。					

3-②-2 こころと体の健康づくりの推進

108	3-②-2	1	生活習慣病予防事業 〔健康推進課、長崎健康相談所〕		
概要	20～39歳男性の区民を対象に生活習慣病予防健診を行う。また、おおむね65歳未満の区民を対象に健康教室等を実施する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
生活習慣病予防健診	12回	271人	生活習慣病予防健診	12回	生活習慣病予防健診 12回
歯科健康教育	1回	28人	歯科健康教育は「歯と口腔の健康づくり」へ移行		
メタボ予防教室	1回	8人	メタボ予防教室	1回	メタボ予防教室 1回
事業費 (一財)	2,711千円 (2,625千円)		3,326千円 (3,253千円)		2,573千円 (2,461千円)
R9,10の 方向性	生涯にわたり健康で暮らせるよう、若年期からの生活習慣病予防対策を推進する。				
成果 指標	区民意識調査「健康づくり支援が充実していて、心身の健康に気をつけて生活できている」について肯定的な回答をする区民の割合（％）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	30.0	30.0	100.0%	32.0	34.0
活動 指標	生活習慣病予防健診受診者数（人）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	340	271	79.7%	350	350
備考	健康推進費：生活習慣病予防事業経費、健康推進管理運営経費(一部) 長崎健康相談所費：生活習慣病予防事業経費				

109	3-②-2	2	女性のしなやか健康づくり 〔健康推進課、長崎健康相談所〕				
概要	20～39歳の女性の区民を対象に骨太健診を行う。ライフステージに合わせて女性の健康づくりを推進するため、女性のための健康相談・健康教室等を実施する。						
	R6実績		R7予算		R8計画		
女性の骨太健診	12回	411人	女性の骨太健診	12回	女性の骨太健診	12回	
女性のための健康相談事業 実施回数	10回	参加人数	29人	女性のための健康相談事業 実施回数	10回	女性のための健康相談事業	10回
女性の健康教室 ・ブチ不調改善講座	3回	31人	女性の健康教室 ・ブチ不調改善講座	3回	女性の健康教室 ・女性の健康づくり教室（テーマ未定）		
・尿もれ予防教室	3日制×2回	延	71人	・尿もれ予防教室	3回	・尿もれ予防教室	
骨密度測定・教室 ・骨太教室	2回	16人	骨密度測定・教室 ・骨太教室	2回	骨密度測定・教室 ・骨太教室	2回	
・ホルモンバランスを整える教室	3回	20人	・ホルモンバランスを整える教室	3回	・ホルモンバランスを整える教室	3回	
・出張測定相談会	3回	延	273人	・出張測定相談会	1回	・出張測定相談会	1回
乳幼児の母親の骨密度測定・食事指導 ・3～4ヶ月児健診時	36回	1,248人	乳幼児の母親の骨密度測定・食事指導 ・3～4ヶ月児健診時	36回	乳幼児の母親の骨密度測定・食事指導 ・3～4ヶ月児健診時	36回	
・3歳児健診時	36回	1,245人	・3歳児健診時	36回	・3歳児健診時	36回	
事業費 (一財)	8,937千円 (4,099千円)		11,002千円 (5,224千円)		9,864千円 (5,416千円)		
R9,10の 方向性	ライフステージに合わせた女性の健康づくりを推進する。						
成果 指標	自分の体格を正しく理解している人の割合(問診票の自己評価による) (%)						
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値		
	50.0	50.1	100.2%	51.0	51.0		
活動 指標	骨太健診受診者数 (人)						
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値		
	430	411	95.6%	440	440		
備考	健康推進費：女性のしなやか健康づくり経費、健康推進管理運営経費(一部) 長崎健康相談所費：女性のしなやか健康づくり経費						

110	3-②-2	3	食育推進事業 〔地域保健課、健康推進課、長崎健康相談所〕		
概要	豊島区食育推進プランの基本理念「食を通じて、健康な身体と思いやる心をはぐむ」に沿い、食育フェアや食育講演会、食育講座を通じて、ライフステージ別の食育推進に資する事業を行う。				
	R6実績		R7予算		R8計画
食育コンクール、イベント	3回	食育コンクール、イベント	3回	食育コンクール、イベント	3回
食育講座（小学生～大人）	3回	食育講座（小学生～大人）	3回	食育講座（小学生～大人）	3回
食育講演会	2回	食育講演会	3回	食育講演会	3回
栄養講習会	45回	栄養講習会	42回	栄養講習会	43回
離乳食講習会	42回	離乳食講習会	42回	離乳食講習会	42回
		公民連携事業		公民連携事業	
事業費（一財）	3,366千円 (2,314千円)	3,918千円 (2,650千円)		4,143千円 (2,795千円)	
R9,10の方向性	食べることの大切さを理解し、食を通じて心身ともに健康な生活を営む人を増やすために、健診や講習会を継続的に実施していく。				
成果指標	区民意識調査「健康づくり支援が充実していて、心身の健康に気をつけて生活できている」について肯定的な回答をする区民の割合（％）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	30.0	30.0	100.0%	32.0	34.0
活動指標	食育講演会等事業実施数（回）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	95	95	100.0%	86	94
備考	地域保健費：食育推進事業経費／健康推進費：健康推進管理運営経費（一部）、栄養指導経費（一部）、乳児健康診査経費（一部）／長崎健康相談所費：栄養指導経費（一部）				

111	3-②-2	4	歯と口腔の健康づくり 〔地域保健課、健康推進課、長崎健康相談所〕		
概要	「ライフステージに応じた歯の自己管理法を身に着ける人」が増えることを目指し、20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70・75歳を対象に歯周病検診、76～100歳の偶数年齢を対象に高齢者歯科健診（8年度より対象年齢拡大）、妊娠1回につき1回の妊産婦歯科健康診査を実施する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
妊産婦歯科健康診査	妊産婦歯科健康診査 ・受診者数・率 874人 38.4% (妊婦748人、産婦126人)		妊産婦歯科健康診査 (妊娠1回につき1回)		妊産婦歯科健康診査 (妊娠1回につき1回)
歯周病検診	歯周病検診 ・実施期間 令和6年7～11月 ・受診者数・率 2,732人 6.8%		歯周病検診 ・実施期間 令和7年7月～11月 ・受診予定者数 3,000人		歯周病検診 ・実施期間 令和8年7～11月 ・受診予定者数 3,500人
高齢者歯科健診	高齢者歯科健診 ・実施期間 令和6年7～11月 ・受診者数・率 1,133人 10.6% (うち、訪問歯科健診 6人)		高齢者歯科健診 ・実施期間 令和7年7月～11月 ・受診予定者数 1,350人 (うち、訪問歯科健診 50人)		高齢者歯科健診（対象年齢拡大） ・実施期間 令和8年7～11月 ・受診予定者数 1,685人 (うち、訪問歯科健診 50人)
事業費（一財）	37,302千円 (30,862千円)	44,191千円 (37,092千円)		51,708千円 (33,194千円)	
R9,10の方向性	若年層に対し、歯周病検診事業の周知を図り、受診を勧奨する。				
成果指標	60歳でかかりつけ歯科医を持つ人の割合（％）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	72.0	70.7	98.2%	74.0	75.0
活動指標	妊産婦歯科健診・歯周病検診受診者数（人）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	3,400	3,606	106.1%	3,500	4,100
備考	地域保健費：歯周病検診事業経費【拡】 健康推進費：妊産婦歯科健康診査事業経費、健康推進管理運営経費（一部）				

112	3-②-2	5	こころの健康 〔保健予防課、健康推進課、長崎健康相談所〕		
概要	精神的な課題を抱えている方及び家族に対して、専門医・保健師等による相談を行う。また、自殺・うつ病の予防対策として、相談窓口の周知、ゲートキーパーや心のサポーターの養成、若年層の自殺予防対策を充実する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
精神保健対策：相談事業	精神保健対策：相談事業		精神保健対策：相談事業		精神保健対策：相談事業
・普及啓発	・普及啓発		・普及啓発		・普及啓発
講演会	3回	講演会	2回	講演会	3回
心のサポーター養成研修	1回	心のサポーター養成研修	2回	心のサポーター養成研修	2回
・精神保健福祉相談	・精神保健福祉相談		・精神保健福祉相談		・精神保健福祉相談
専門医	18回 延 40人	専門医	18回	専門医	18回
精神保健福祉士	12回 延 22人	精神保健福祉士	12回	精神保健福祉士	12回
保健師等相談件数 (面接・電話・訪問)	延 3,457人	保健師等(随時相談)		保健師等(随時相談)	
自殺うつ病予防対策	自殺うつ病予防対策		自殺うつ病予防対策		自殺うつ病予防対策
・自殺・うつ病の対策委員会	2回	・自殺・うつ病の対策委員会	2回	・自殺・うつ病の対策委員会	2回
・自殺対策計画推進会議	1回	・自殺対策計画推進会議	1回	・自殺対策計画推進会議	1回
・ゲートキーパー養成講座	13回 375人	・ゲートキーパー養成講座	2回	・ゲートキーパー養成講座	4回
・ストレスマネジメントの普及啓発	15,743人	・ストレスマネジメントの普及啓発		・ストレスマネジメントの普及啓発	
精神保健アウトリーチ支援事業	精神保健アウトリーチ支援事業		精神保健アウトリーチ支援事業		精神保健アウトリーチ支援事業
・訪問及び面接等による支援		・訪問及び面接等による支援		・訪問及び面接等による支援	
対象者実人数	16人				
支援件数	延 504人				
事業費 (一財)	3,450千円 (2,167千円)		4,256千円 (2,750千円)		4,831千円 (3,072千円)
R9,10の 方向性	精神障害者のみならず、精神に課題を抱える者も対象に含めた相談支援体制の充実と関係機関との連携強化を行う。				
成果 指標	区民意識調査「健康づくり支援が充実していて、心身の健康に気をつけて生活できている」について肯定的な回答をする区民の割合(%)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	30.0	30.0	100.0%	32.0	34.0
活動 指標	精神保健福祉相談件数(件)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	3,500	3,519	100.5%	3,500	3,600
備考	保健予防費：こころの健康事業経費 健康推進費：健康推進管理運営経費(一部)、長崎健康相談所費：精神保健事業経費				

3-②-3 健康危機管理の強化

113	3-②-3	1	感染症対策 〔保健予防課〕		
概要	感染症の発症予防及びまん延防止のため各種検査・相談、療養支援の実施、重症化予防のための任意予防接種の推進を図る。新型インフルエンザ等の感染拡大防止など、関係機関との連携により健康危機発生時の管理体制を強化する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
感染症疫学調査	634件		感染症疫学調査		感染症疫学調査
HIV検査	12回	563件	HIV検査	12回	HIV検査 11回
肝炎検査	24回	614件	肝炎検査	24回	肝炎検査 20回
結核対策			結核対策		結核対策
・日本語学校生健診	2,113人		・日本語学校生健診	2,000人	・日本語学校生健診 2,000人
・結核患者服薬支援	104人		・結核患者服薬支援	160人	・結核患者服薬支援 160人
任意予防接種			任意予防接種		任意予防接種
・おたふくかぜワクチン	1,600件		・おたふくかぜワクチン (1回目全額、2回目一部助成)		・おたふくかぜワクチン (1回目全額、2回目一部助成)
・先天性風しん症候群予防対策			・先天性風しん症候群予防対策 (全額助成)		・先天性風しん症候群予防対策 (全額助成)
	抗体検査	666件			
	予防接種	508件			
・带状疱疹ワクチン			・带状疱疹ワクチン (一部助成)		
	生ワクチン	206件			
	不活化	4,604件			
・高齢者肺炎球菌ワクチン	183件		・男性のHPVワクチン (全額助成)		・男性のHPVワクチン (全額助成)
・男性HPVワクチン	811件		・小児インフルエンザワクチン (一部助成)		・小児インフルエンザワクチン (一部助成)
・小児インフルエンザワクチン	20,688件				
新型インフルエンザ等対策推進協議会			新型インフルエンザ等対策推進協議会		新型インフルエンザ等対策推進協議会
・訓練	1回		訓練・研修実施		訓練・研修実施
・研修実施	3回				
医薬品の購入			医薬品の購入		医薬品の購入
事業費 (一財)	156,022千円 (22,573千円)		188,230千円 (98,217千円)		123,322千円 (69,290千円)
R9,10の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種を推進する。 ・感染症危機の発生に備えた体制を強化する。 				
成果 指標	HIV・性感染症、肝炎検査件数 (件)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	1,250	1,177	94.2%	1,300	1,100
活動 指標	HIV・性感染症、肝炎検査実施回数 (回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	36	36	100.0%	36	31
備考	保健予防管理運営経費 (一部)、新型インフルエンザ等対策経費【新】、感染症対策事業経費、予防接種事業経費(2)おたふくかぜワクチン接種助成経費(3)先天性風しん症候群予防対策経費(4)带状疱疹ワクチン接種助成経費(R7まで) (5)HPVワクチン男性接種助成経費(6)小児インフルエンザワクチン接種助成経費 ※R8は移転に伴い事業実施回数の一時減が想定されるため、成果指標・活動指標ともに計画値減とした。				

114	3-②-3	2	食品衛生関係事業 〔生活衛生課〕		
概要	食品衛生監視指導計画に基づき、食品取扱施設の監視指導、食品等の収去検査、食中毒・苦情・違反食品等の調査を行う。また、事業者に対し食品衛生に関する講習会を実施する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
監視指導	割合1.7件/人日	監視指導	割合1.2件/人日	監視指導	割合1.3件/人日
事業費 (一財)	19,314千円 (△1,493千円)	29,556千円 (6,393千円)	28,910千円 (5,269千円)		
R9,10の 方向性	小規模店舗や外国人事業者でもHACCP(食品製造・加工工程の国際的な食品衛生管理基準・安全管理基準)に沿った衛生管理をできるよう、導入と定着の継続的な支援を実施する。				
成果 指標	区民意識調査「感染症や食中毒等に不安を感じることが少ない」について肯定的な回答をする区民の割合(%) <基本計画指標>				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	37.9	37.9	100.0%	39.0	40.0
活動 指標	講習会実施回数(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	32	36	112.5%	33	34
備考	食品衛生関係経費				

115	3-②-3	3	熱中症予防対策 〔危機管理課、高齢者福祉課、地域保健課、健康推進課、長崎健康相談所〕		
概要	さまざまな媒体を活用して熱中症予防策を積極的に呼びかけ、涼みどりの開放や一人暮らし高齢者への個別訪問による注意喚起を行うなど、夏季の健康管理や地域での見守りを推進する。				
R6実績		R7予算		R8計画	
熱中症対策本部の開催	4回	熱中症対策本部の開催	3回	熱中症対策本部の開催	3回
熱中症予防の普及啓発 ・ポスター、チラシ、のぼり旗の作成・配布 ・熱中症啓発ポスター作成、涼みどころポスター、涼みどころ薬局ステッカー作成・配布		熱中症予防の普及啓発 ・ポスター、チラシ、のぼり旗の作成・配布 ・涼みどころポスター、涼みどころ薬局ステッカー作成・薬局への配布・掲示		熱中症予防の普及啓発 ・ポスター、チラシ、のぼり旗の作成・配布 ・涼みどころポスター、涼みどころ薬局ステッカー作成・配布掲示、案内チラシ作成・薬局での配布	
涼みどりの開放 ・としま涼みどころ ・涼みどころ薬局	43か所 29か所	涼みどりの開放 ・としま涼みどころ ・涼みどころ薬局	46か所 34か所	涼みどりの開放 ・としま涼みどころ ・涼みどころ薬局	46か所 34か所
高齢者等個別訪問	8,268世帯	高齢者等個別訪問 [補正予算] 10,250千円 (R8訪問準備分)	9,800世帯	高齢者等個別訪問	9,800世帯
事業費 (一財)	1,359千円 (394千円)	12,630千円 (316千円)	2,328千円 (1,165千円)		
R9,10の 方向性	関係機関・民間企業との連携による熱中症予防対策を強化する。				
成果 指標	熱中症のため救急搬送された人数(人) ※減が目標				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	200	207	103.5%	195	190
活動 指標	熱中症予防策の情報発信数(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	15	21	140.0%	17	20
備考	防災危機管理課：危機管理関係経費(一部)、地域保健課：R6健康危機管理等事業経費(一部)、R7災害医療等事業経費(一部)、R8休日診療経費(一部)、高齢者福祉課：高齢者見守り支援事業経費(一部)				

3-②-4 地域医療体制の充実

116	3-②-4	1	休日診療・夜間小児初期診療事業 〔地域保健課〕		
概要	休日(土曜日、日曜日、祝日、年末年始)に内科・小児科、歯科の休日診療、休日調剤を行うとともに、平日週5日間の準夜間帯に満15歳以下の小児を対象とした初期救急診療事業を実施する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
休日診療 ・内科・小児科	3,109人	休日診療 ・内科・小児科	6,400人	休日診療 ・内科・小児科	6,400人
・歯科	302人	歯科健康教育は「歯と口腔の健康づくり」へ移行		・歯科	380人
・調剤	1,785人	・調剤	5,900人	・調剤	5,900人
・小児初期診療	286人	・小児初期診療	630人	・小児初期診療	630人
事業費 (一財)	65,719千円 (63,811千円)		67,064千円 (65,075千円)		67,622千円 (65,649千円)
R9,10の 方向性	安定した休日診療を実施する。				
成果 指標	区民意識調査「誰もが身近な場所で適切な医療サービスの提供を安心して受けられる」について肯定的な回答をする区民の割合(%) <基本計画指標>				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	47.4	47.4	100.0%	49.6	49.8
活動 指標	休日診療(池袋・長崎・歯科)の実施日数(日)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	122	122	100.0%	123	125
備考	休日診療・夜間小児初期救急診療事業経費(一部)				

117	3-②-4	2	在宅医療・介護連携推進事業(一部介護保険事業会計) 〔地域保健課〕		
概要	在宅医療連携推進会議を開催し検討を進めるとともに、在宅医療相談窓口及び歯科相談窓口を拠点として多職種連携による地域医療連携体制を充実させる。住み慣れた地域で自ら望んだ医療を受けられるように、区民への啓発を進める。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	在宅医療連携推進会議及び部会 会議 3回 6部会：各 0~2回 在宅医療に関する研修 ・在宅医療コーディネーター研修 (全5回) 15名参加 ・訪問看護体験研修 22名参加 ・訪問リハビリ体験研修 13名参加 ・専門職スキルアップ研修等 3回 ・在宅リ事業所紹介 1回 在宅医療関係者交流会 72名参加 区民向け講演会 4回 在宅医療相談窓口の運営 相談件数 延 4,180件 在宅療養後方支援病床確保事業 28件 171日 地域医療・介護ネットワーク構築事業補助事業 地域医療資源情報システム随時更新 在宅医療連携拠点関連業務 豊島区リハビリテーション協議会の運営 医療用麻薬管理及び高度管理医療 機器等貸出事業 歯科相談窓口の運営 相談件数 延 966件 区民活動支援事業補助		在宅医療連携推進会議及び部会 会議：3回 6部会：各1~2回 在宅医療に関する研修 10回 在宅医療関係者交流会 1回 区民向け講演会 4回 在宅医療相談窓口の運営 在宅療養後方支援病床確保事業 地域医療・介護ネットワーク構築事業補助事業 地域医療資源情報システム随時更新 在宅医療連携拠点関連業務 豊島区リハビリテーション協議会の運営 医療用麻薬管理及び高度管理医療 機器等貸出事業 歯科相談窓口の運営 区民活動支援事業補助		在宅医療連携推進会議及び部会 会議：3回 6部会：各1~2回 在宅医療に関する研修 10回 在宅医療関係者交流会 1回 区民向け講演会 4回 在宅医療相談窓口の運営 在宅療養後方支援病床確保事業 地域医療・介護ネットワーク構築事業補助事業 地域医療資源情報システム随時更新 在宅医療連携拠点関連業務 豊島区リハビリテーション協議会の運営 医療用麻薬管理及び高度管理医療 機器等貸出事業 歯科相談窓口の運営 区民活動支援事業補助 24時間診療体制推進事業
事業費 (一財)	37,620千円 (12,674千円)		40,032千円 (11,248千円)		51,668千円 (11,223千円)
R9,10の 方向性	四師会及び地域医療機関と連携し、在宅医療24時間診療体制を定着させる。				
成果 指標	区民意識調査「誰もが身近な場所で適切な医療サービスの提供を安心して受けられる」について肯定的な回答をする区民の割合(%) <基本計画 指標>				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	47.4	47.4	100.0%	49.6	49.8
活動 指標	専門職向け研修開催回数(回)				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	10	12	120.0%	10	10
備考	在宅医療推進関係事業経費(一般会計)【新】、在宅医療連携推進会議・在宅医療相談窓口事業経費(介護保険会計)、在宅歯科医療相談窓口事業経費(介護保険会計)				

118	3-②-4	3	災害医療体制の構築・強化 【地域保健課】		
概要	各種訓練の実施、医療資器材の配備及び使用期限に応じた入替、関係機関との連携をより強化するための会議の開催等を通じ、災害時に迅速かつ適切に医療救護活動が実施できる体制の構築・強化する。				
	R6実績		R7予算		R8計画
	災害医療訓練の実施 5回	災害医療訓練の実施 5回	災害医療訓練の実施 5回	災害医療訓練の実施 5回	災害医療訓練の実施 5回
	緊急医療救護所及び医療救護所の資器材配備・入替	緊急医療救護所及び医療救護所の資器材配備・入替	緊急医療救護所及び医療救護所の資器材配備・入替	緊急医療救護所及び医療救護所の資器材配備・入替	緊急医療救護所及び医療救護所の資器材配備・入替
		災害医療検討会議の開催 2回	災害医療検討会議の開催 2回	災害医療検討会議の開催 2回	災害医療検討会議の開催 2回
	医療救護活動従事者の登録	医療救護活動従事者の登録	医療救護活動従事者の登録	医療救護活動従事者の登録	医療救護活動従事者の登録
		災害時医療関係者安否・参集状況確認システムの運用	災害時医療関係者安否・参集状況確認システムの運用	災害時医療関係者安否・参集状況確認システムの運用	災害時医療関係者安否・参集状況確認システムの運用
事業費 (一財)	11,283千円 (10,506千円)	10,250千円 (9,482千円)	15,421千円 (14,643千円)		
R9,10の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・区民への情報発信を強化する。 ・区内病院や関係機関との連携を強化する。 				
成果 指標	医療救護活動従事者登録数（人）＜基本計画指標＞				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	173	177	102.3%	210	215
活動 指標	災害医療訓練実施回数（回）				
	計画値	実績	達成率	R7計画値	R8計画値
	5	5	100.0%	5	5
備考	災害医療等事業経費(一部)【新】				